

日本人口学会 2014 年度第 1 回東日本地域部会プログラム

日時：2014 年 10 月 25 日（土）13 時～17 時（予定）

場所：札幌市立大学サテライトキャンパス

〒064-0004 札幌市中央区北 4 条 5 丁目アスティ 45 ビル 12 階

<http://www.scu.ac.jp/access/satellite/>

報告

1. 貴志匡博（国立社会保障・人口問題研究所）：非大都市圏出生者の移動パターンー出生県への帰還移動を中心としてー
2. 山内昌和（国立社会保障・人口問題研究所）：人口学的要因からみた地域人口の変化と将来像
3. 菅桂太（国立社会保障・人口問題研究所）：死亡率の地域格差が将来人口推計の精度に及ぼす影響
4. 小池司郎（国立社会保障・人口問題研究所）：地域メッシュ別にみた自然社会別人口増減ー東京大都市圏における 1980～2010 年の分析ー
5. 清水昌人（国立社会保障・人口問題研究所）：大都市圏居住者の転居可能性

休憩

6. 飯坂正弘（中央農業総合研究センター）：岩手県上閉伊郡大槌町、下閉伊郡山田町の人
口推計ーなぜ人口推計を行うのか？再考ー
7. 鈴木透（国立社会保障・人口問題研究所）：近年における各国の世帯数の将来推計
8. 佐々井司（国立社会保障・人口問題研究所）：我が国における国際人口移動の動向に関
する考察ー近年の外国人人口の動向を中心にー

* 報告時間は質疑応答を含めて、1 件の報告について 30 分といたします。

* 終了後に懇親会を予定しております。どうぞご参加ください。

* プログラムについてのお問い合わせは、阿部隆（geo-tak@fc.jwu.ac.jp）、会場と懇親会に
ついてのお問い合わせは、原俊彦（t.hara@scu.ac.jp）にまでお願いします。